

2023年2月9日

各位

会 社 名 株式会社コンフィデンス

代表者名 代表取締役社長 澤岻 宣之

(コード番号:7374 東証グロース)

問合せ先 取締役 管理本部長 永井 晃司

(TEL. 03-5312-7700)

通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2023 年 2 月 9 日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、2022 年 5 月 12 日に公表いたしました 2023 年 3 月 期(2022 年 4 月 1 日~2023 年 3 月 31 日)の業績予想および配当予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 通期業績予想の修正

(1) 当期の通期業績予想数値の修正 (2022 年4月1日~2023 年3月31日)

| | 売 上 高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に帰属する当期純利益 | 1 株当たり当期純利益 |
|--------------------------|--------|------|------|-----------------|-------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円銭 |
| 前回発表予想 (A) | 5, 200 | 850 | 848 | 585 | 127. 91 |
| 今回修正予想 (B) | 5, 200 | 910 | 909 | 600 | 130. 93 |
| 増 減 額 (B - A) | 0 | 60 | 61 | 14 | |
| 増 減 率 (%) | 0.0 | 7. 1 | 7.2 | 2. 4 | |
| (参考)前期連結実績 (2022年3月期) | 4, 425 | 745 | 737 | 530 | 118. 19 |

(2) 修正の理由

2022年11月10日公表の「2023年3月期第2四半期連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ」の通り、当年度上半期について主力の派遣事業が堅調に推移し、業績予想を上回って進捗していたものの、当初予定していた販売費及び一般管理費の一部を下期に繰り越した等の影響を踏まえ、第2四半期決算発表時点では通期業績予想を据え置いておりました。

他方、当年度下期に予定しておりました販売費及び一般管理費の費消状況、および業務の効率化をはじめとする生産性の向上等の結果、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益が2022年5月12日公表の当初予想を上回る見通しとなりましたので、2023年3月期通期業績予想を修正しております。

なお、新型コロナウイルスによる影響は 2023 年3月期を通じて継続するものの、徐々に収束していくと の仮定に基づいております。

2. 配当予想の修正

(1) 2023年3月期 期末配当予想の修正 (2022年4月1日~2023年3月31日)

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------------------------|--------|-----------|--------|--|--|
| | 第2四半期末 | 期末 | 合計 | | |
| 前 回 予 想 (2022 年 5 月 12 日公表) | 20円00銭 | 25 円 00 銭 | 45円00銭 | | |
| 今回修正予想 | | 28円00銭 | 48円00銭 | | |
| 当 期 実 績 | 20円00銭 | | | | |
| (ご参考) 前期実績 (2022 年3月期) | 0円00銭 | 40円00銭 | 40円00銭 | | |

(2) 修正の理由

当社は、将来の事業拡大と財務体質の強化のために必要な内部留保を行いつつ、継続的かつ安定的な配当を 行うことを基本方針とし、配当性向30%超及びDOE(株主資本配当率)10%超を目標としております。

今般、通期業績予想を修正することに伴い、2023 年3月期の期末配当予想につきましては、当初予想の1 株当たり期末配当金25円から3円増配の28円といたします。この結果、配当性向は36.7%となる予定であります。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上